

帯広市立栄小学校 学校便り

さかえ



令和7年1月17日発行

【令和6年度学校経営の重点】

**一人一人が成長を実感し
笑顔あふれる栄小学校**

～質の高い日常実践を通して～

【キャッチフレーズ（児童）】

**「あたり前のことが
あたり前にできる 栄っ子」**

三学期もよろしくお願ひ致します！



16日間という例年より短い冬休みが終わり、1月10日（金）から三学期がスタートしました。学校では、子ども達が元気に活動する姿が見られ、久しぶりに校舎内に活気が戻りました。

学校生活のリズムを取り戻すまでに少し時間はかかるとは思いますが、早寝・早起きを心がけ、朝ご飯をしっかりと食べて登校するように心がけていただきたいと思います。また、今年度は例年と比べると降雪は少ないですが、12月の時期と比べて路面がたいへん滑りやすい状態になっています。冬道における交通安全についてお子さんへのお声かけをお願い致します。

さて、三学期はたいへん短い学期です。わずか48日間の登校日となります。この短い間にやるべきことはたくさんあります。スケート学習、学年のまとめの学習、卒業や進級の準備などにも取り組んでいきます。特に、6年生は、卒業への取組、中学校進学への準備、後輩への引継もしっかりやらなければなりません。ほかの学年よりもあわただしい日々となります。是非、頑張ってくださいと思います。

どの学年も二学期までに身に付けた力を基盤にして、一人ひとりの子どもたちが、「一年間でこんな力が身に付いた」と自信をもって言えるように活動を進めていきたいです。そのためにも一日一日の取組の積み重ねが大切です。保護者の皆さま、三学期もどうぞよろしくお願ひ致します。

始業式がありました！



1月10日（金）に始業式がありました。全校児童が体育館に集まって、三学期に向けて頑張ること等について確かめることができました。校長講話では、「姿勢を正しくすること」「友達にやさしく・親切にすること」をお話ししました。本校にはセブンルールという学習を進めていく上で大切にしている7つのきまりがあります。全体的に学習習慣は身に付いてきていると感じていますが、全学年を通して課題となっているのが、「正しい姿勢」です。1月の職員会議では全職員で「正しい姿勢を大切にすること」について確認をしました。そして、始業式においても全校児童によびかけをしました。「正しい姿勢」をすることで、集中力が高まり、『学習がわかる・できる・楽しい』につなげていきたいです。

また、栄小学校の子ども達は、「友達と力を合わせること」がとても上手になってきています。「友達に優しくすること」でさらに子ども達同士の関わりがよくなり、居心地がよくなり、さらに楽しい雰囲気のある栄小学校になっていくことを願っています。

児童会代表の挨拶では、書記の中本心愛さんが三学期に向けて「全校でがんばること」を力強く表現しました。また、低・中・高学年の代表として、大塚一颯さん（2年）福司絢さん（4年）菅原知星さん（6年）が、冬休みの思い出と三学期の抱負を発表しました。三学期もがんばろうとする気持ちがよく伝わる発表でした。三学期初日の気持ちを大切に、48日間が充実した期間となるようみんなで力を合わせてがんばっていききたいです。どうぞよろしくお願ひします。



堂々と挨拶をする
中本 心愛 さん

冬休みの思い出や3学期の抱負を
発表する代表のみなさん。左から、
大塚さん・福司さん・菅原さん

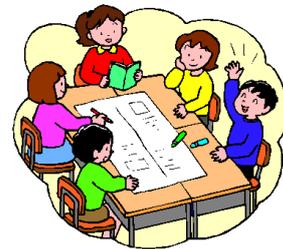
真剣に集中してお話を聴く全校児童の
みなさん。聴く姿勢もたいへん立派でした。

保護者アンケート ご協力ありがとうございました！

2学期末に各ご家庭にお願いいたしました「保護者アンケート」の集計及び分析が終わりましたので、別紙「学校だより（特別号）」として本日配付しております。ぜひ、ご一読ください。自由記述につきましても、多くの励ましのお言葉、改善に向けての様々なご意見をいただきました。ありがとうございました。本学校だより（19号）では、自由記述欄に記載されている内容で、全体に関わる項目について学校の考えを記載いたします。どうぞよろしくお願ひします。

＜良かった点、成果等＞ 多くの励ましのお言葉をいただきました。ありがとうございます！

- ◎ 子どもたちをていねいに見守っていただきありがとうございます。（多数）
- ◎ 毎日楽しく過ごすことができます。（複数）
- ◎ 現状のまま運営していただくと助かります。（複数）
- ◎ 適切にサポートしてくださり感謝しています。
- ◎ 子どもの良いところを伸ばしてくれる担任の先生で感謝しています。



＜改善に向けて＞ 改善に向けて様々なご意見をいただきました！検討していきます。

- ◎ プリントはデータ配信でお願いしたいです。（複数）
 - 学校では、様々な場面でペーパーレス化を進めています。ただ、保護者へのお知らせのあり方については、それぞれの状況に応じてデータを活用したり、ペーパーでお渡ししたりしています。学校便り、学年通信等、定期的ですべての方に確実にご覧いただきたい内容については、ペーパーでお渡しし、緊急を要する内容については、楽メを活用しています。（状況によっては、併用する場合もございます。）各ご家庭で多様なお考えをおもちの昨今ですが、まずは、すべてのご家庭に確実に伝える方法を第一に考え進めていきます。PTA 役員が担当して作成していただいている PTA 広報は先行して、データ配信のみで対応しています。そういった状況等にかかわる保護者の方々のお考え等を鑑みて、今後の方向性について検討してまいります。学校からのお知らせ等にかかわるデータ配信のみの対応につきましては、もうしばらく時間がかかると考えております。ご了承いただきますようお願い致します。
- ◎ 児童玄関の解錠について、もう少し早めの時間に関けることはできませんか。（複数）
 - 本校では、早い時間から出勤している教職員も多くありますが、授業の準備や子ども達の指導・支援にかかわる様々な業務をおこなっています。また本校は、職員全体の打合せを子ども達が下校した後の時間帯に行っており、朝方は子ども達の指導・支援に集中できるように業務の割り振りをしております。4月当初の学年懇談における校長からの学校経営方針でもお願いしましたが、①教職員の働き方改革という観点から、②登校指導を行っている時間帯に登校する（安全面）から、決められた登校時間（8時10分から8時20分）に合わせたお子さんの登校へのご協力をお願いします。子ども達の安全・安心な指導・支援に向けて学校と家庭がそれぞれに役割分担・連携・協力して進めていけるようにご理解とご協力をお願い致します。
- ◎ タブレット学習は良いのですが、家庭での活用の仕方が難しいと感じています。（複数）
 - タブレット端末（クロームブック）は、それぞれの学年の発達段階に応じて様々な場面で効果的な活用を工夫し、その成果が見られます。また、文房具の一つとして学習にかかせない用具として扱えるように進めることが目標とされています。タブレット端末の持ち帰りはご家庭への負担をおかけすることになると思いますが、ご理解とご協力をお願いします。タブレット端末のご家庭での活用の仕方については改めて整理し、学校と保護者が連携・協力しながら取組を進めていきたいと考えております。また、教室においておける学習用具等についても改めて確認・整理をしていきます。
- ◎ 担任の先生によって、子どもへの関わり方が違うと感じることがあります。
 - 職員会議をはじめ、様々な会議・打合せ等で、子どもたちの状況、指導・支援の進め方等を共有しながら取り組んでいるところです。本校教職員が、共通の意識をもち、組織的な取組ができるよう改めて確認をしながら進めていきたいと考えております。
- ◎ 1学期の参観日から2学期の参観日までの間が空いています。もう1回参観日を設けてほしいです。
 - 学校では様々な教育活動の様子を公開し、保護者の皆さまにご覧いただいています。1学期参観日の後は、運動会、学習発表会等における子ども達の活動の様子をご覧いただいています。また、1学期末には、個人懇談を実施し、お子さんの様子を学校と家庭で共有する機会を設けています。お子さんのことで、ご不安なこと、お聞きしたいこと等をおもちの方はいつでも学校にご連絡ください。必要に応じて個人懇談等を設定するなどの対応をします。

学校生活の様々な場面で、いろいろな出来事があると思います。何かお気づきの点、心配な点がありましたら、学校（教頭 36-4873）までご連絡下さい。よろしくお願ひいたします。